

# 魚沼民商だより

2016年  
第2026号

946-0032  
新潟県魚沼市板木  
電話025(792)3064  
e-mail:uminsyo@rose.ocn.ne.jp

## 新潟県知事選挙、 いよいよ大詰めです！

「」の10月16日投票の県知事選挙は、柏崎刈羽原発の再稼働を認めるのか否かが大きな争点となっています。柏崎刈羽原発は世界最大の原発で福島と同じ沸騰水型の原発です。福島事故の原因究明なしに、この原発を動かすことができるないのは当然です。

前長岡市長候補は「安全第一に対応する」とは言いますが、自民党から推されてる候補です。いたくなれば再稼働を認めるでしょう。この5年間、原発が動かなくても電気は足りていきました。私たちの命と暮らしを守るために、原発再稼働を受け入れない県知事を誕生させましょう。

私たちが推している米山隆一さん（無所属）は、日を追う毎に候補者の真面目さが表れ、やさしい人柄、県民の暮らしに寄り添う姿勢に多くの人たちが共感を覚えています。

いま大接戦というところまで追い上げ、流れが変わり始めてきます。皆さんに訴えます。投票箱が閉まるまで、支持の声を広げに広げていきましょう。



## 相談活動・拡大運動交流会に参加してきました！

10月8、9の両日、東京都内にて、全商連「第3回相談活動・拡大運動交流会」が開かれ、魚沼から今井常任理事（六日町）、事務局員と2人を送り出しました。

今井さんは、9日の「自主記帳の相談とマイナンバー対策」分科会で、納税証明書（県税）発行時のマイナンバー対応と、自主記帳の大切さについて自らの体験を発言しました。

さて今交流会で4人の発言は、これから私の活動にとつて、とても参考となりました。

一部紹介いたします。  
恩田さん（神奈川）は、「小規模事業者持続化補助金の獲得に向け、事業計画書づくりをもとに、仲間どうしで意見を交わすことで、自らの商売を向き合えることができ、ともに成長します」

森下さん（岐阜）は、「国民健康保険は憲法に定められた社会保障です。行政は命を預かる窓口です。相互扶助ではありません。減免制度の確立は取扱要綱を取り寄せ、実態に則したものに運動化して欲しいです」

西野さん（静岡）は、「国税通則法が変わるなか、行政文書で署に呼びつけ、修正申告で納税額を吊り上げている手法が横行。納税緩和措置申請について、納税者の権利を身に付けることが大切です」

坂平さん（愛知）は、「若い世代を対象にした相談活動に力を置くことから、MM部会（みんなが自慢できる民商をつくる会）を立ち上げた。仲間の要求（つぶやき）を受けとめて相談活動することで民商への信頼が広がっていきました」。まだまだ伝えたいことがあります。まだまた伝えたいことがあります。紙面上にしまでです。

## 商売を語る交流会開催！

私たちの民商は、上越民商の会員で新商連副会長である岩沢健さん（建設業・飲食店）を招いて、商売に対する考え方や創意工夫していることについて学び、仲間どうしが経営と暮らしについて語り合の交流会を計画しています。どなたでも気軽に参加できますので、奮って申し込んでください。

日時 11月 6日（日）

会場 ペンション ドルフ  
(六日町中手原)

プログラム  
交流会（パネルディスカッション）

懇親会 午後2時～5時

申込先は、各々の支部長までお願いします。期限は10月末迄。

## お知らせ・毎週土曜日を事務所休みとします！

10月5日の第3回常任理事会にて、「魚沼民主工商工会事務局員勤務規定」第7条（休日について）が改定されました。以下の通り、

①土曜日、②日曜日、③祝祭日、  
④年末年始（12月29日から1月4日まで）となり、10月15日から施行となりました。

ウラ面も1J覗く下さい！

### 法律相談のお知らせ

日 時	11月 9日(水)
	午後1時より
会 場	民商事務所
弁護士	大澤 理尋 先生 (新潟中央法律事務所)
相談料	3,000円
※予約制ですので早めに事務所までご連絡下さい。	